

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 23 年 2 月 24 日

理事長 間宮 忠敏

訪日外客数・出国日本人数 (2011 年 1 月推計値、2010 年 11 月暫定値)

Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

◇1 月：訪日外客数 / 前年同月比 11.6%増の 71 万 4 千人に……………P3

◇1 月：出国日本人数 / 前年同月比 2.5%増の 129 万 6 千人に……………P3

2011 年 1 月 推計値

頁/Page

- ◆総括表：2011 年 訪日外客数・出国日本人数 …………… 1-2
2011 Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers
- ◆解 説：2011 年 1 月 訪日外客数・出国日本人数 …………… 3-15

2010 年 11 月 暫定値

- ◆数 表：2010 年 11 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …………… 16
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Nov. 2010 (provisional)
- 2010 年 1 月～11 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …… 17
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.- Nov. 2010 (provisional)
- 2010 年 年齢層 / 性別 出国日本人数 (暫定値) …………… 18
Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010 (provisional)
- 2006 年～2010 年 各国・地域別 日本人訪問者数 (受入国統計) …… 19
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) 2006 – 2010

お問い合わせ先：企画部 調査研究グループ

TEL : 03-3216-1905



平成23年 訪日外客数・出国日本人数

2011 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO) 企画部
Corporate Planning Department, Japan National Tourism Organization
Tel: 03-3216-1905

平成23年2月24日
24/Feb/2011

(単位: 人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成22年 2010	平成23年 2011	伸率 Change %	平成22年 2010	平成23年 2011	伸率 Change %
1 Jan.	640,346 (437,752)	*714,400	*11.6	1,264,299	*1,296,000	*2.5
2 Feb.	664,982 (514,106)			1,289,825		
3 Mar.	709,684 (484,298)			1,563,113		
4 Apr.	788,212 (601,872)			1,212,959		
5 May	721,348 (536,880)			1,262,453		
6 June	677,064 (511,123)			1,312,608		
1~6 Jan.-June	4,201,636 (3,086,031)			7,905,257		
7 July	878,582 (714,623)			1,405,335		
8 Aug.	802,725 (613,413)			1,642,240		
9 Sept.	717,756 (498,421)			1,541,041		
10 Oct.	727,278 (507,872)			1,437,105		
11 Nov.	634,818 (435,315)			1,397,424		
12 Dec.	*648,500			*1,308,600		
7~12 July.-Dec.	*4,409,700			*8,732,000		
1~12 Jan.-Dec.	*8,611,300			*16,637,000		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 平成22年1~11月は暫定値、*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Jan. - Nov. 2010 are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2011年1月 訪日外客数（JNTO推計値）

Visitor Arrivals for Jan. 2011 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total		
		2010年 1月	2011年 1月	伸率(%)
総数	Grand Total	640,346	714,400	11.6
韓国	South Korea	232,053	268,400	15.7
中国	China	92,120	99,300	7.8
台湾	Taiwan	89,849	97,100	8.1
香港	Hong Kong	30,522	34,400	12.7
タイ	Thailand	9,881	11,400	15.4
シンガポール	Singapore	6,577	9,000	36.8
豪州	Australia	26,904	30,700	14.1
米国	U.S.A.	48,643	51,700	6.3
カナダ	Canada	11,132	10,800	-3.0
英国	United Kingdom	12,261	13,300	8.5
フランス	France	8,218	9,300	13.2
ドイツ	Germany	6,899	7,700	11.6
マレーシア	Malaysia	4,689	6,800	45.0
インド	India	5,758	6,100	5.9
ロシア	Russia	4,119	4,100	-0.5
その他	Others	50,721	54,300	7.1

- ◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2：上記の2010年の数値は暫定値、2011年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。
- ◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ◆Note 2. Above figures for 2011 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

2011年1月 訪日外客数・出国日本人数 推計値

【訪日外客数】

1月 714,400人（前年同月比11.6%増、74,100人増）
～ 1月としては過去最高を記録 ～

本年1月の訪日外客数は、1月単月で過去最高を記録した。これまで1月として過去最高を記録していた2008年（711,350人）と比べ、約3,100人多かった。主要15市場では、タイ、豪州が1月単月で過去最高を記録した。月別では、2009年11月以降、15か月連続の前年同月比増となった。

【要因】 訪日旅行の宣伝効果、景気の回復などに加え、スキー旅行需要増、羽田等への航空便拡充などが、訪日外客増に寄与

- 1月のプラス要因は、広告・宣伝の効果（韓国、中国、台湾、香港、タイ、豪州、米国、英国、フランスなど）、訪日旅行商品の販売網拡大（カナダ）、民間企業の訪日旅行懸賞キャンペーンの実施（タイ）、スキー旅行需要増（台湾、豪州）、訪日個人観光査証の発給条件の緩和措置（中国）、景気の回復・好況（韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、カナダ、フランス、ドイツなど）、航空便・航空座席数の増加・回復（韓国、香港、タイ、シンガポール、米国、フランス、ドイツなど）、割安航空券の設定（英国）及び割安航空券の販売競争激化（カナダ）、旧正月旅行需要の前倒し（韓国、中国、台湾、香港、シンガポールなど）などが挙げられる。
- 1月のマイナス要因は、円の高止まり（香港、シンガポール、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツなど）、航空便・航空座席数の減少（豪州、カナダなど）、日本経由需要の減少（豪州、カナダ）、旅行地間の競争激化（豪州）、霧島連山新燃岳の噴火の活発化（韓国）などが挙げられる。

【出国日本人数】

1月 1,296,000人（前年同月比2.5%増、32,000人増）
～ 4か月連続で増加 ～

本年1月の出国日本人数は、これまで1月として過去最高を記録していた2005年（1,453,740人）と比べ、約158,000人少なかった。月別では、2010年10月以降、4か月連続の前年同月比増となった。

参考： 1月の出国日本人数（年別で多い順、2011年は第8位）

2005年：1,453,740人、2007年：1,407,790人、2001年：1,361,711人、2008年：1,353,928人、
1997年：1,346,750人、2006年：1,343,554人、1996年：1,301,035人、2011年：1,296,000人

【要因】 円高、羽田空港の国際線発着枠拡大などが、海外旅行にプラスに作用

- 1月のプラス要因は、米ドル等に対する円の高止まり、羽田空港の国際線発着枠拡大（韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、米国、フランス、マレーシア）、台北花博の開催（2010年11月6日～2011年4月25日）などが挙げられる。

- 一方、沖縄県尖閣諸島沖での中国漁船衝突事件（2010年9月7日）の影響で、日本人の訪中旅行需要が依然、低迷している。
- チュニジア各地で反政府デモが発生（1月初旬～）し、非常事態宣言が発令（1月14日～）された。また、反政府デモが中東・北アフリカ諸国に飛び火し、エジプト各地でも反政府デモが発生（1月下旬～）するとともに、夜間外出禁止令が発令（1月28日～）された。両国では航空便が一時運休するなどし、観光産業に甚大な影響を与えた。その他、中東・北アフリカ諸国で1月に反政府デモが発生した国は、アルジェリア（1月初旬～）、ヨルダン（1月中旬～）、イエメン（1月下旬～）などであった。
- 米国の電子渡航認証システム（ESTA）の有料化（2010年9月8日～）、ハイチでのコレラ流行（10月中旬～）、北朝鮮による韓国・延坪島砲撃（11月23日）、コートジボワールでの大統領選挙後の政治的混乱（12月上旬～）、インド・バラナシでの爆弾テロ事件（12月7日）、ロシア・モスクワでの民族主義者の暴徒化（12月11日）とその後の混乱、スウェーデン・ストックホルムでの連続爆破事件（日本時間12月12日）、イタリア・ローマでの暴動発生（12月14日）、豪州クイーンズランド州の洪水被害（12月下旬～）、スリランカ東部・中部・北部の洪水被害（12月下旬～）、エジプト・アレキサンドリアでの爆弾テロ事件（2011年1月1日）、アルバニア・ティラナでの反政府デモ発生（1月21日）、ロシア・モスクワのドモジエドボ空港での爆弾テロ事件（1月24日）などは局地的な阻害要因となった。

【市場別 訪日外客数（推計値）】

◆韓国

景気の回復、訪日旅行の宣伝効果、航空座席供給量の増加などが影響し、訪日客が増加

1月： 268,400人（前年同月比15.7%増、36,300人増）

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2008年(271,583人)と比べ、約3,200人少なかった。月別では、2009年11月以降、15か月連続の前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2008年：271,583人、2011年：268,400人（注）両年とも旧正月休暇該当月は2月。

[要因]

- 景気の回復、低い失業率などを背景に、小売販売額が増加するなど消費意欲が活発化している。また、為替レートは円が高止まっているものの安定している。

（1月：1円＝13.5韓国ウォン）

注： 韓国銀行によると、2010年第4四半期のGDPは、前年同期比4.8%増となった。（2010年第1四半期：8.1%増、第2四半期：7.2%増、第3四半期：4.4%増、第4四半期：4.8%増）

注： 韓国統計庁によると、失業率は10か月連続で3%台が続いた。（2010年1月：5.0%、2月：4.9%、3月：4.1%、4月：3.8%、5月：3.2%、6月：3.5%、7月：3.7%、8月：3.3%、9月：3.4%、10月：3.3%、11月：3.0%、12月：3.5%、2011年1月：3.8%）

注： 韓国統計庁によると、2010年12月の小売販売額は、前年同月比7.5%増の25兆5,241億ウォンとなった。前年同月比20か月連続の増加を示した。

- 2010年10月から2011年3月まで、ビジット・ジャパン事業の広告（テレビ、新聞、雑誌、検索サイト、映画館、バス・列車車体）を展開している。
- 2010年3月以降、日韓間の航空便が急増している。また、2010年10月31日からの羽田⇄ソウル（金浦）便の増便に伴い、JNTOと航空各社は10月から1月まで共同広告や記念イベントを展開した。

注： 日韓間の航空便の拡大

茨城⇄ソウル（仁川） 2010年3月11日、週7便で新規就航（アジアナ航空）

青森⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（大韓航空）

中部⇄ソウル（金浦） 2010年3月28日、週7便で新規就航（済州航空）

中部⇄済州 2010年3月28日以降、週3便から週5便に増便（大韓航空）

関西⇄済州 2010年3月28日以降、週6便から週7便に増便（大韓航空）

福岡⇄釜山 2010年3月29日、週7便で新規就航（エア釜山）

関西⇄釜山 2010年4月26日、週7便で新規就航（エア釜山）

対馬⇄釜山 2010年5月7日、週4便で新規就航（コリアエクスプレスエア）

関西⇄清州 2010年9月1日、週4便で新規就航（大韓航空）

新千歳⇄ソウル（仁川） 2010年9月2日、週7便から週10便に増便（大韓航空）

那覇⇄ソウル（仁川） 2010年10月31日以降、週3便から週5便に増便（アジアナ航空）

羽田⇄ソウル（仁川） 2010年10月31日以降、週7便で新規就航（大韓航空）

羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（日本航空）

羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（全日空）

羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（大韓航空）

羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（アジアナ航空）

新千歳⇄ソウル（仁川） 2010年12月26日から2011年2月28日まで、週4便、計44便のチャーター便を運航（イースター航空）

新千歳⇄ソウル（仁川） 2010年12月27日から2011年2月28日まで、週2便、計20便のチャーター便を運航

(ジンエアー)

- 北九州⇄ソウル (仁川) 2010年12月27日から2011年2月28日まで、週3便を週4便に増便 (済州航空)
佐賀⇄ソウル (仁川) 2010年12月29日から2011年3月1日まで、週2便、計18便のチャーター便を運航 (ジンエアー)
- 静岡⇄釜山 2010年12月29日から2011年3月29日まで、計16便のチャーター便を運航 (エア釜山)
宮崎⇄ソウル (仁川) 2011年1月8日から2011年2月5日まで、週2便、計8便のチャーター便を運航 (ジンエアー)
- 福島⇄ソウル (仁川) 2011年1月10日から2011年2月28日まで、週2便、計15便のチャーター便を運航 (大韓航空)
- 新千歳⇄ソウル (仁川) 2011年1月11日から2011年3月26日まで、週2便、計22便のチャーター便を運航 (大韓航空)

注： 日韓間の航路の拡大

下関⇄光陽 2011年1月23日以降、週2便の定期カーフェリーを新規就航 (光陽フェリー)

注： 日韓間の航空便の縮小

- 大分⇄ソウル (仁川) 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便 (大韓航空)
長崎⇄ソウル (仁川) 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便 (大韓航空)
成田⇄ソウル (仁川) 2010年10月1日以降、週21便から週14便に減便 (日本航空)

- 2010年の旧正月休暇は2月13日(土)～15日(月)であったが、2011年の旧正月休暇は2月2日(水)～2月4日(金)に早まったため、一部で1月末から旅行需要が発生した。
- 韓国は1月に猛烈な寒波が続いたため、避寒地として日本を含む温暖な旅行地への旅行需要が高まった。
- 一方、1月下旬以降、霧島連山新燃岳の噴火が活発化しており、九州南部への旅行にマイナスの影響を与えた。

◆中国

好調な景気、訪日旅行の宣伝効果、個人旅行の需要増などを背景として、訪日旅行が回復

1月： 99,300人 (前年同月比7.8%増、7,200人増)

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2009年(110,262人)と比べ、約11,000人少なかった。月別では、2010年9月以来、4か月ぶりの前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数 (年別で多い順、2011年は第2位)

2009年：110,262人、2011年：99,300人 (注) うち、2009年は旧正月休暇該当月が1月。

[要因]

- 経済が好調に推移しており、消費意欲は比較的旺盛である。

注： 中国国家统计局によると、中国の経済成長率(実質GDP)は、2010年第1四半期が前年同期比11.9%増、第2四半期が同10.3%増、第3四半期が同9.6%増、第4四半期が同9.8%増であった。

注： 中国国家统计局によると、2010年第4四半期の都市部登録失業率は4.1%で、前年同期比0.2ポイント減となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年12月の社会消費財小売総額は前年同月比19.1%増となった。

- 2010年12月から2011年1月まで、ビジット・ジャパン事業の広告(新聞、雑誌、タクシー車内モニター)を展開した。

- 2010年7月1日以降、訪日個人観光査証の発給条件が緩和されたことにより、個

人観光旅行ができる層が拡大した。

- 2010年の旧正月休暇は2月13日(土)～19日(金)であったが、2011年の旧正月休暇は2月2日(水)～2月8日(火)に早まったため、一部で1月末から旅行需要が発生した。
- 2010年3月以降、日中間の航空便で拡大と縮小があった。

注： 日中間の航空便の拡大

新千歳⇄上海(浦東) 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便(中国東方航空)
成田⇄上海(浦東) 2010年3月28日以降、週14便から週21便に増便(全日空)
成田⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化(中国南方航空)
静岡⇄上海(浦東) 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便(中国東方航空)
中部⇄成都 2010年3月28日、週7便で新規就航(中国国際航空)
関西⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化(中国南方航空)
福岡⇄広州 2010年3月28日以降、週2便から週3便に増便(中国南方航空)
新千歳⇄北京 2010年7月4日以降、週2便から週4便に増便(中国国際航空)
茨城⇄上海(浦東) 2010年7月28日以降、週3便で定期チャーター便(座席数180席)を運航(春秋航空)
新千歳⇄瀋陽 2010年8月11日、週2便で運航再開(中国南方航空)
羽田⇄北京 2010年10月31日以降、航空機材を大型化(全日空)
羽田⇄上海(虹橋) 2010年10月31日以降、航空機材を大型化(全日空)
成田⇄上海(浦東) 2010年10月31日以降、航空機材を大型化(全日空)
成田⇄無錫 2011年1月21日から3月26日まで、週4便でプログラムチャーター便を運航(深圳航空)

注： 日中間の航空便の縮小

成田⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化(全日空)
中部⇄重慶 2010年3月28日以降、週7便を運休(中国国際航空)
関西⇄青島 2010年3月28日以降、週7便から週4便に減便(全日空)
関西⇄アモイ 2010年3月28日以降、週4便を運休(全日空)
関西⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化(中国南方航空)
中部⇄広州 2010年10月1日以降、週4便を運休(日本航空)
関西⇄北京 2010年10月1日以降、週7便を運休(日本航空)
関西⇄広州 2010年10月1日以降、週3便を運休(日本航空)
旭川⇄上海(浦東) 2010年10月11日から2011年1月3日まで、定期チャーター便を運休(中国東方航空)
成田⇄瀋陽 2010年10月31日以降、週7便から週3便に減便(全日空)
成田⇄北京 2010年10月31日以降、航空機材を小型化(全日空)
中部⇄上海(浦東) 2010年10月31日以降、週7便を運休(全日空)

- 沖縄県尖閣諸島沖での中国漁船衝突事件(2010年9月7日)後の訪日客の減少は、11月で底を打ち、その後増加基調に転じているが、同事件前の増加幅までには戻っていない。

◆台湾

景気の回復、訪日旅行の宣伝、スキー旅行需要の増加などが、訪日旅行にプラスに作用

1月： 97,100人(前年同月比8.1%増、7,300人増)

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2006年(109,560人)と比べ、約12,500人少なかった。月別では、2010年9月以降、5か月連続の前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数(年別で多い順、2011年は第3位)

2006年：109,560人、2008年：106,560人、2011年：97,100人 (注)うち、2006年は旧正月休暇該当月が1月。

[要因]

- 景気が回復基調にある。

注： 台湾行政院主計処によると、台湾の経済成長率（実質 GDP）は、2010年第1四半期が前年同期比13.6%増、第2四半期が同12.9%増、第3四半期が同10.7%増、第4四半期（速報値）が同6.9%増であった。

注： 台湾行政院主計処によると、失業率は減少傾向にある。（2010年1月：5.7%、2月：5.8%、3月：5.7%、4月：5.4%、5月：5.1%、6月：5.2%、7月：5.2%、8月：5.2%、9月：5.1%、10月：4.9%、11月：4.7%、12月：4.7%）

- 2011年1月に、ビジット・ジャパン事業の広告（テレビ、雑誌、バス車体、地下鉄駅モニター）を展開した。
- 2011年1月から2月中旬にかけて、台湾人スキー客が千人以上、富山空港へのチャーター便を利用して長野県各地を訪問した。外国人スキー客がこれだけ集中して同地域を訪れたのは初めてであった。
- 2010年の旧正月休暇は2月13日（土）～21日（日）であったが、2011年の旧正月休暇は2月2日（水）～2月7日（月）に早まったため、一部で1月末から旅行需要が発生した。
- 2010年10月末に羽田便が就航し、日台間の航空座席供給量が若干増加したものの、台湾系航空会社の一部航空機材が中国大陸向けにより多く割かれている影響で、日本へのチャーター便の機材繰りが厳しい状況にある。

注： 日台間の航空便の拡大

関西⇄台北（桃園） 2010年3月28日以降、機材を大型化（中華航空）
関西⇄台北（桃園）⇄シンガポール 2010年7月5日、週7便で新規就航（ジェットスター航空）
広島⇄台北（桃園） 2010年8月7日以降、週5便から週6便に増便（中華航空）
中部⇄台北（桃園） 2010年8月31日以降、週6便から週7便に増便（中華航空）
成田⇄高雄 2010年10月31日、週3便で新規就航（中華航空）
羽田⇄台北（松山） 2010年10月31日、週14便で新規就航（日本航空）
羽田⇄台北（松山） 2010年10月31日、週14便で新規就航（全日空）
羽田⇄台北（松山） 2010年10月31日、週14便で新規就航（中華航空）
羽田⇄台北（松山） 2010年10月31日、週14便で新規就航（エバー航空）
関西⇄高雄 2010年11月5日以降、週2便で定期チャーター便を運航（マンダリン航空）

注： 日台間の航空便の縮小

成田⇄台北（桃園） 2010年10月31日以降、週21便から週14便に減便（日本航空）
成田⇄台北（桃園） 2010年10月31日以降、週14便から週7便に減便するとともに、機材を小型化（全日空）
成田⇄台北（桃園） 2010年10月31日以降、週22便から週19便に減便（中華航空）
成田⇄台北（桃園） 2010年10月31日以降、週14便から週10便に減便（エバー航空）
中部⇄高雄 2010年10月31日以降、週4便から週2便に減便（中華航空）
那覇⇄台北（桃園） 2010年10月31日以降、週14便から週11便に減便（中華航空）
仙台⇄台北（桃園） 2010年10月31日以降、週4便から週2便に減便（エバー航空）

- なお、1月下旬以降、霧島連山新燃岳の噴火が活発化しているが、九州南部への旅行需要にはさほどマイナスの影響を与えなかった。

◆香港

訪日旅行の宣伝効果、景気の回復、航空便の拡充などが影響し、訪日客が増加

1月： 34,400人（前年同月比12.7%増、3,900人増）

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2009年（46,555人）と比べ、約12,200人少なかった。月別では、2010年9月以来、4か月ぶりの前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第4位）

2009年：46,555人、2006年：36,601人、2008年：34,751人、2011年：34,400人

(注) うち、2009年、2006年は旧正月休暇該当月が1月。

[要因]

- 2010年10月から2011年3月まで、ビジット・ジャパン事業の広告（テレビ、新聞、雑誌、検索サイトなど）を展開している。
- 景気が回復基調にあり、外国旅行需要にプラスに作用している。

注： 香港政府統計処によると、香港の経済成長率（実質GDP）は、2010年第1四半期が前年同期比8.2%増、第2四半期が同6.5%増、第3四半期が同6.8%増であった。

注： 香港政府統計処によると、2010年10月～12月の失業率は4.0%（暫定値、季節調整済み）で、前年同期比1.1ポイント減、また、前期比（2010年7月～9月）0.2ポイント減となった。失業率は全般的に低下傾向にある。

- 日香間、日・マカオ間の航空便が2010年3月以降拡充された。

注： 日香間、日・マカオ間の航空便の拡大

新千歳⇄香港 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（香港エクスプレス航空）

成田⇄マカオ 2010年3月28日、週3便で新規就航（マカオ航空）

→香港から訪日旅行をする際、マカオ経由便も利用されている。

那覇⇄香港 2010年5月1日から10月31日まで、週2便で季節運航便を運航（香港ドラゴン航空）

→2010年11月21日以降、週2便で定期便化

成田⇄香港 2010年10月31日、週7便で新規就航（香港航空）

羽田⇄香港 2010年10月31日以降、週3便から週7便に増便（日本航空）

羽田⇄香港 2010年10月31日以降、航空機材を大型化（全日空）

羽田⇄香港 2010年10月31日、週14便で新規就航（キャセイパシフィック航空）

関西⇄香港 2010年10月31日以降、週21便から週28便に増便（キャセイパシフィック航空）

福岡⇄香港 2010年10月31日、週7便で運航再開（香港ドラゴン航空）

注： 日香間の航空便の縮小

関西⇄香港 2010年10月1日以降、週7便を運休（日本航空）

成田⇄香港 2010年10月31日以降、週42便から週35便に減便（キャセイパシフィック航空）

成田⇄香港 2010年10月31日以降、週14便から週7便に減便（日本航空）

- 2010年の旧正月休暇は2月13日（土）～16日（火）であったが、2011年の旧正月休暇は2月3日（木）～2月6日（日）に早まったため、一部で1月末から旅行需要が発生した。
- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（1月：1香港ドル＝10.6円）

◆タイ

景気の回復、航空便の拡大などにより、訪日客が過去最高を記録

1月： 11,400人（前年同月比15.4%増、1,500人増）

本年1月の訪日客数は、1月単月で過去最高を記録した。これまで1月として過去最高を記録していた2010年（9,881人）と比べ、約1,500人多かった。月別では、2010年3月以降、11か月連続の前年同月比増となった。

[要因]

- 輸出と民間投資の拡大により、経済が好調に推移し、消費も伸びている。

注： タイ財務省によると、2010年12月の輸出額は前年同月比18.8%増の174億米ドルとなった。14か月連続で二桁成長を記録した。

注： タイ中央銀行によると、2010年12月の民間消費指数は前年同月比3.8%増、民間投資指数は同11.0%増を記録

した。

注： タイ国家経済社会開発委員会（NESDB）事務局によると、2010年第3四半期のGDPは前年同期比6.7%増となった

- 日タイ間の航空座席供給量が2010年10月に拡大した。

注： 日タイ間の航空便の拡大

羽田⇄バンコク 2010年10月30日、週7便で新規就航（全日空）
羽田⇄バンコク 2010年10月31日、週7便で新規就航（日本航空）
羽田⇄バンコク 2010年10月31日、週7便で新規就航（タイ国際航空）
中部⇄バンコク 2010年10月31日以降、週7便から週10便に増便（タイ国際航空）
福岡⇄バンコク 2010年10月31日以降、週5便から週7便に増便（タイ国際航空）

注： 日タイ間の航空便の縮小

中部⇄バンコク 2010年10月1日以降、週7便を運休（日本航空）

- 食品、娯楽施設などの業種で、訪日旅行が当たる懸賞キャンペーンがテレビ広告などを通じて展開された。

◆シンガポール

航空便の拡大、好調な景気などにより、訪日客が増加

1月： 9,000人（前年同月比36.8%増、2,400人増）

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2009年（9,058人）と比べ、約100人少なかった。月別では、2010年11月以降、3か月連続の前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2009年：9,058人、2011年：9,000人（注）うち、2009年は旧正月休暇該当月が1月。

[要因]

- 日シンガポール間の航空座席供給量が、2010年10月以降拡大した。

注： 日本⇄シンガポール間の航空便の拡大

羽田⇄シンガポール 2010年10月31日、週7便で新規就航（日本航空）
羽田⇄シンガポール 2010年10月31日、週7便で新規就航（全日空）
羽田⇄シンガポール 2010年10月31日、週14便で新規就航（シンガポール航空）
関西⇄シンガポール 2010年11月1日以降、週7便から週10便に増便（シンガポール航空）

注： 日本⇄シンガポール間の航空便の縮小

成田⇄シンガポール 2010年10月31日以降、週7便を運休（日本航空）

- 景気は比較的好調である。

注： シンガポール通産省によると、2010年第4四半期のGDP（改定値）は前年同期比12.0%増となった。（参考：第1四半期のGDPは同16.4%増、第2四半期は同19.4%増、第3四半期は同10.5%増であった。）

注： シンガポール経済開発庁によると、2010年12月の製造業生産高指数（2007年=100、速報値）は前年同月比9.0%増の110.1となった。

- 2010年の旧正月休暇は2月13日（土）～15日（月）であったが、2011年の旧正月休暇は2月3日（木）～2月6日（日）に早まったため、一部で1月末から旅行需要が発生した。

- 一方、シンガポールドルは、円に対して下げ止まっている反面、米ドルやユーロに対しては高止まっている。訪日旅行よりも訪米旅行、訪欧旅行に対して割安感が膨らんでいる。（1月：1シンガポールドル=64.3円）

◆豪州

スキー旅行需要の増加などにより、訪日客が過去最高を記録

1月： 30,700人（前年同月比14.1%増、3,800人増）

本年1月の訪日客数は、1月単月で過去最高を記録した。これまで1月として過去最高を記録していた2008年（29,457人）と比べ、約1,200人多かった。月別では、2010年12月以降、2か月連続の前年同月比増となった。

[要因]

- 訪日スキー旅行の宣伝を継続的に行った結果、北海道、長野・新潟、東北のスキー場を訪れる豪州人が、昨年よりも増加したとみられる。また、冬の休暇シーズンに向けて、2010年9月からビジット・ジャパン事業の広告（新聞及び関連紙のオンライン広告）を展開したことも、訪日客増に寄与した。
- 2010年10月に、日系と豪州系の航空会社の共同運航便（成田⇄ブリスベン便）が運休し、航空座席供給量が減少した。また、2010年9月から10月にかけて、日系航空会社が日欧間の航空路線数を縮小したことにより、豪州人の日本経由欧州行き需要が縮小した。しかし、同年10月末に香港やシンガポールの航空会社が羽田空港に乗り入れたことで、香港やシンガポールを経由して羽田に入国する需要が生まれ、日豪間の直行便航空座席供給量減の一部を補填した。

注： 日豪間の航空便の縮小

成田⇄ブリスベン 2010年10月1日以降、週7便を運休（日本航空の機材で運航、カンタス航空との共同運航便）

注： 日欧間の航空便の縮小

成田⇄アムステルダム 2010年9月30日以降、週7便を運休（日本航空）

成田⇄ミラノ 2010年9月30日以降、週4便を運休（日本航空）

成田⇄ローマ 2010年10月1日以降、週3便を運休（日本航空）

注： 日豪間の航空便の拡大

関西⇄ケアンズ 2008年12月に運休したが、2010年4月1日以降、週4便で再開（ジェットスター航空）

成田⇄シドニー 2010年7月5日以降、航空機材を大型化（カンタス航空）

注： 日欧間の航空便の拡大

羽田⇄パリ 2010年10月1日以降、週7便で新規就航（日本航空）

- 東南アジア系を始めとする格安航空会社が、豪州路線の拡大や豪州での販促強化を進めており、日豪間の航空路線に限らず多方面で割引競争が起こっている。運賃の低下に合わせて、東南アジア諸国などが誘致競争を活発化させており、日本より割安感のある旅行地が選ばれる傾向がみられている。

◆米国

訪日旅行の宣伝効果、羽田就航効果により、訪日旅行需要が回復

1月： 51,700人（前年同月比6.3%増、3,100人増）

本年1月の訪日客数は、2010年11月以来、2か月ぶりの前年同月比増となり、1月としては3年ぶりに5万人台に回復したが、これまで1月として過去最高を記録して

いた 2005 年 (57,704 人) と比べると、約 6,000 人少なかった。

参考： 1 月の訪日客数 (年別で多い順、2011 年は第 7 位)

2005 年：57,704 人、2006 年：57,337 人、2008 年：54,169 人、2007 年：54,148 人、2001 年：52,572 人、
2004 年：52,463 人、2011 年：51,700 人

[要因]

- 2010 年 8 月から 12 月まで、ビジット・ジャパン事業の広告 (旅行雑誌、検索サイト) を展開した。
- 2010 年 10 月末、羽田空港と米国各地を結ぶ航空便が相次いで開設され、日米間の航空座席供給量が増加した。また、各航空便の集客力を高めるため、同年 10 月から 12 月の間に、JNTO と日系航空会社が共同で、有力紙に広告を掲載するとともに、旅行会社に対して就航 PR セミナーを開催した。

注： 日米間の航空便の拡大、航空座席数の増加

関西⇄サンフランシスコ 2009 年 10 月 25 日から 2010 年 3 月 27 日まで、週 7 便から週 5 便に減便していたが、2010 年 3 月 28 日以降、週 7 便に回復 (ユナイテッド航空)

成田⇄ニューヨーク 2010 年 6 月 1 日以降、航空機材を大型化 (デルタ航空)

関西⇄シアトル 2010 年 6 月 7 日、週 7 便で新規就航 (デルタ航空)

羽田⇄サンフランシスコ 2010 年 10 月 31 日、週 7 便で新規就航 (日本航空)

羽田⇄ロサンゼルス 2010 年 10 月 31 日、週 7 便で新規就航 (全日空)

羽田⇄ホノルル 2010 年 10 月 31 日、週 7 便で新規就航 (JAL ウェイズ)

羽田⇄ホノルル 2010 年 10 月 31 日、週 7 便で新規就航 (全日空)

羽田⇄ホノルル 2010 年 11 月 19 日、週 7 便で新規就航 (ハワイアン航空)

中部⇄ホノルル 2010 年 12 月 22 日、週 7 便で新規就航 (デルタ航空)

成田⇄ニューヨーク 2011 年 1 月 22 日から 2011 年 3 月 26 日まで、土曜日に限り 1 日 1 便から 2 便に増便 (全日空)

注： 日米間の航空便の縮小、航空座席数の減少

成田⇄ニューヨーク 2010 年 4 月 19 日以降、航空機材を小型化 (全日空)

成田⇄ニューヨーク⇄サンパウロ 2010 年 9 月 30 日以降、週 2 便を運休 (日本航空)

成田⇄サンフランシスコ 2010 年 10 月 31 日、週 7 便を運休し、羽田に週 7 便を振替 (日本航空)

成田⇄ソルトレイクシティ 2010 年 5 月 14 日以降、週 5 便で運航していたが、10 月 31 日以降、運休 (デルタ航空)

- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。(1 月：1 米ドル=82.7 円)
- 円高による日本人の訪米旅行需要の回復、米国企業の外国出張需要の回復に伴い、特にエコノミークラスの座席占有率が高まっている。羽田空港の国際線発着枠拡大後も座席占有率は依然高い状態にあり、一部路線では、観光目的の米国人が航空座席を確保しにくい状態となっている。

◆カナダ

航空座席供給量の減少、円高の進行などにより、訪日客が減少

1 月： 10,800 人 (前年同月比 3.0%減、300 人減)

本年 1 月の訪日客数は、これまで 1 月として過去最高を記録していた 2006 年 (14,659 人) と比べ、約 3,900 人少なかった。月別では、2010 年 10 月以降、4 か月連続の前年同月比減となった。

参考： 1 月の訪日客数 (年別で多い順、2011 年は第 10 位)

2006 年：14,659 人、2008 年：13,973 人、2007 年：13,834 人、2004 年：13,605 人、2009 年：13,520 人、
2005 年：13,091 人、2001 年：11,943 人、2003 年：11,587 人、2010 年：11,132 人、2011 年：10,800 人

[要因]

- 2010年10月に、日加間の主要航空路線の一部で航空機材が小型化され、航空座席供給量が減少した。この影響で、日本を旅行目的地とするカナダ人が減少したほか、成田を経由してアジア諸都市へ向かうアジア系カナダ人（インド系、中国系など）の日本経由需要も減少した。

注： 日加間の航空便の縮小、航空座席数の減少

成田⇄バンクーバー 2010年10月1日以降、航空機材を小型化（日本航空）

成田⇄カルガリー 2010年3月28日から10月28日まで、週3便で新規の定期便を運航したが、10月29日以降運休した。2011年3月末に週5便で再開予定（エア・カナダ）

- 円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（1月：1カナダドル=83.2円）
- 一方、景気は依然として堅調で、実質所得が長期にわたって増加している。

注： カナダ統計局によると、2010年11月の平均週給は前年同月比4.4%増で、26か月連続の実質増収となった。

注： カナダ統計局によると、実質経済成長率（GDP、年率換算）は、2010年第1四半期が前年同期比5.6%増、第2四半期が同2.3%増、第3四半期が同1.0%増であった。（月別の実質経済成長率（GDP、年率換算）は、前月比で、1月：0.6%増、2月：0.3%増、3月：0.6%増、4月：0.0%、5月：0.1%増、6月：0.2%増、7月：0.1%減、8月：0.3%増、9月：0.1%減、10月：0.2%増、11月：0.4%増）

- ビジット・ジャパン事業の一環として、大手流通網と連携し、カナダ国内の約400の店舗で訪日旅行商品の販売を継続している。
- 割安航空券の販売競争が激しくなっており、訪日旅行需要が掘り起こされている。

◆英国

訪日旅行の宣伝効果、航空割安運賃の流通などが影響し、訪日旅行需要が回復

1月： 13,300人（前年同月比8.5%増、1,000人増）

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2004年（19,024人）と比べ、約5,700人少なかった。月別では、2010年10月以来、3か月ぶりの前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第13位）

2004年：19,024人、2005年：18,333人、2006年：18,162人、2007年：17,120人、
2003年：16,746人、2002年：16,183人、1998年：15,504人、2000年：15,288人、2008年：15,198人、
1999年：13,802人、2009年：13,598人、2011年：13,300人

[要因]

- 2010年9月から2011年3月まで、ビジット・ジャパン事業の広告（新聞、雑誌、及びそれらのウェブサイト）を展開している。
- 2010年9月から2011年3月までの間、航空各社が日英間の直行便、経由便を対象に割安運賃を設定している。JNTOと航空各社は共同で割安運賃を宣伝し、訪日旅行需要を喚起した。
- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（1月：1英ポンド=130.5円）

◆フランス

航空便の拡大、訪日旅行の宣伝効果、経済の上向き傾向などを背景に、訪日客が増加

1月： 9,300人（前年同月比13.2%増、1,100人増）

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2008年（9,395人）と比べ、約100人少なかった。月別では、2010年5月以降、9か月連続の前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）
2008年：9,395人、2011年：9,300人

[要因]

- 日仏間の航空便が2010年10月に拡充された。同便を広報するため、2010年11月に、日本航空では航空券が当たるキャンペーンを展開した。それと共に、JNTOと日本航空が共同で、同便に関する懸賞広告を展開した。

注： 日仏間の航空便の拡大
羽田⇄パリ 2010年10月31日、週7便で新規就航（日本航空）

- 2010年に通年で、ビジット・ジャパン事業の広告（新聞、雑誌）を展開した。
- 経済が緩やかながら回復傾向にある。

注： フランス国立統計経済研究所によると、フランスの経済成長率は、2009年第4四半期が前期比0.6%増、2010年第1四半期が同0.3%増、第2四半期が同0.6%増、第3四半期が同0.3%増、第4四半期が同0.3%増と、緩やかな回復を示している。

- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（1月：1ユーロ=110.5円）

◆ドイツ

日独間の航空座席供給量の増加、景気的好調などにより、訪日客が増加

1月： 7,700人（前年同月比11.6%増、800人増）

本年1月の訪日客数は、これまで1月として過去最高を記録していた2008年（8,294人）と比べ、約600人少なかった。月別では、2010年5月以降、9か月連続の前年同月比増となった。

参考： 1月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第5位）
2008年：8,294人、2005年：8,122人、2006年：7,928人、2007年：7,710人、2011年：7,700人

[要因]

- 日独間の航空座席供給量が、2010年6月以降拡大している。これに伴い、航空券代が割安になり、低価格ツアーが出現している。

注： 日独間の航空便の拡大
成田⇄フランクフルト 2010年6月11日以降、週7便のうち週3便の航空機材を大型化（ルフトハンザ航空）
また、2010年8月2日以降、週7便全便を大型機材で運航（ルフトハンザ航空）
成田⇄ミュンヘン 2010年7月1日、週7便で新規就航（全日空）

- ユーロ安によりドイツからの輸出が伸びており、景気が好調である。

注： ドイツ連邦統計局によると、2010年12月の輸出額は前年同月比21.0%増の817億ユーロとなった。10か月連続の二桁増を記録した。

注： ドイツ連邦統計局によると、経済成長率（実質GDP、季節調整済み）は、2010年第1四半期が前期比0.6%増、第2四半期が同2.3%増、第3四半期が同0.7%増、第4四半期が同0.4%増であった。

注： ドイツ連邦統計局によると、2011年1月の失業者数は、前年同月比7.5%減の334万7千人となった。

- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（1月：1ユーロ＝110.5円）

2010年11月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)
 Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Nov. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 11月 Nov.	2010年 11月 Nov.	伸率 % Change	2009年 11月 Nov.	2010年 11月 Nov.	伸率 % Change	2009年 11月 Nov.	2010年 11月 Nov.	伸率 % Change	2009年 11月 Nov.	2010年 11月 Nov.	伸率 % Change
総数	Grand Total	565,089	634,818	12.3	380,067	435,315	14.5	132,071	144,971	9.8	52,951	54,532	3.0
アジア	Asia Total	401,421	466,752	16.3	282,835	339,088	19.9	78,630	86,079	9.5	39,956	41,585	4.1
韓国	South Korea	130,371	197,244	51.3	92,532	156,187	68.8	29,146	32,264	10.7	8,693	8,793	1.2
台湾	Taiwan	85,335	89,412	4.8	75,608	77,966	3.1	8,164	9,691	18.7	1,563	1,755	12.3
中国	China	81,462	68,385	-16.1	38,731	25,094	-35.2	22,740	22,842	0.4	19,991	20,449	2.3
香港	Hong Kong	32,125	27,432	-14.6	29,183	24,314	-16.7	2,699	2,858	5.9	243	260	7.0
タイ	Thailand	14,298	18,894	32.1	10,175	14,089	38.5	2,868	3,434	19.7	1,255	1,371	9.2
シンガポール	Singapore	19,871	23,611	18.8	17,358	20,562	18.5	2,342	2,846	21.5	171	203	18.7
マレーシア	Malaysia	9,718	11,055	13.8	7,014	7,857	12.0	2,269	2,684	18.3	435	514	18.2
フィリピン	Philippines	5,551	5,894	6.2	2,659	3,156	18.7	1,370	1,438	5.0	1,522	1,300	-14.6
インドネシア	Indonesia	5,484	5,615	2.4	2,917	2,801	-4.0	1,256	1,515	20.6	1,311	1,299	-0.9
インド	India	5,133	5,357	4.4	1,589	1,475	-7.2	2,494	2,722	9.1	1,050	1,160	10.5
ベトナム	Vietnam	3,330	3,772	13.3	1,032	1,054	2.1	941	1,130	20.1	1,357	1,588	17.0
イスラエル	Israel	979	978	-0.1	459	494	7.6	482	457	-5.2	38	27	-28.9
その他アジア	Asia Unclassified	7,764	9,103	17.2	3,578	4,039	12.9	1,859	2,198	18.2	2,327	2,866	23.2
ヨーロッパ	Europe Total	66,104	72,212	9.2	34,042	37,634	10.6	26,442	29,230	10.5	5,620	5,348	-4.8
英国	United Kingdom	15,264	15,068	-1.3	8,196	7,393	-9.8	6,068	6,575	8.4	1,000	1,100	10.0
フランス	France	10,219	11,121	8.8	5,587	6,181	10.6	3,777	4,229	12.0	855	711	-16.8
ドイツ	Germany	10,446	12,463	19.3	4,116	5,516	34.0	5,611	6,282	12.0	719	665	-7.5
イタリア	Italy	4,261	4,702	10.3	2,369	2,604	9.9	1,686	1,888	12.0	206	210	1.9
ロシア	Russia	4,469	4,976	11.3	2,373	2,740	15.5	1,242	1,470	18.4	854	766	-10.3
スペイン	Spain	2,827	2,909	2.9	2,096	2,116	1.0	615	641	4.2	116	152	31.0
オランダ	Netherlands	2,787	3,038	9.0	1,287	1,536	19.3	1,389	1,317	-5.2	111	185	66.7
スウェーデン	Sweden	2,384	2,604	9.2	1,147	1,251	9.1	1,116	1,222	9.5	121	131	8.3
スイス	Switzerland	1,829	2,063	12.8	991	1,175	18.6	743	801	7.8	95	87	-8.4
フィンランド	Finland	1,118	1,579	41.2	617	1,007	63.2	447	521	16.6	54	51	-5.6
ベルギー	Belgium	1,248	1,486	19.1	537	716	33.3	644	705	9.5	67	65	-3.0
オーストリア	Austria	1,110	1,258	13.3	565	624	10.4	475	543	14.3	70	91	30.0
デンマーク	Denmark	1,084	1,279	18.0	433	630	45.5	607	616	1.5	44	33	-25.0
アイルランド	Ireland	862	978	13.5	395	448	13.4	364	443	21.7	103	87	-15.5
ノルウェー	Norway	803	984	22.5	381	534	40.2	375	423	12.8	47	27	-42.6
ポルトガル	Portugal	619	646	4.4	482	498	3.3	111	132	18.9	26	16	-38.5
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	4,774	5,058	5.9	2,470	2,665	7.9	1,172	1,422	21.3	1,132	971	-14.2
アフリカ	Africa Total	1,883	2,082	10.6	580	704	21.4	667	695	4.2	636	683	7.4
北アメリカ	North America Total	72,422	72,774	0.5	45,598	43,878	-3.8	21,848	23,805	9.0	4,976	5,091	2.3
米国	U.S.A.	57,866	59,083	2.1	34,492	33,905	-1.7	19,253	21,013	9.1	4,121	4,165	1.1
カナダ	Canada	12,375	11,575	-6.5	9,518	8,546	-10.2	2,209	2,362	6.9	648	667	2.9
メキシコ	Mexico	1,679	1,608	-4.2	1,329	1,175	-11.6	264	312	18.2	86	121	40.7
その他北アメリカ	North America Unclassified	502	508	1.2	259	252	-2.7	122	118	-3.3	121	138	14.0
南アメリカ	South America Total	3,300	3,437	4.2	1,874	1,925	2.7	934	1,087	16.4	492	425	-13.6
ブラジル	Brazil	1,725	1,635	-5.2	983	897	-8.7	544	553	1.7	198	185	-6.6
その他南アメリカ	South America Unclassified	1,575	1,802	14.4	891	1,028	15.4	390	534	36.9	294	240	-18.4
オセアニア	Oceania Total	19,917	17,512	-12.1	15,105	12,052	-20.2	3,544	4,074	15.0	1,268	1,386	9.3
豪州	Australia	17,289	15,173	-12.2	13,409	10,850	-19.1	2,944	3,317	12.7	936	1,006	7.5
ニュージーランド	New Zealand	2,419	2,058	-14.9	1,646	1,120	-32.0	558	676	21.1	215	262	21.9
その他オセアニア	Oceania Unclassified	209	281	34.4	50	82	64.0	42	81	92.9	117	118	0.9
無国籍・その他	Stateless	42	49	16.7	33	34	3.0	6	1	-83.3	3	14	366.7

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年1月～11月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)
 Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.-Nov. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 1月～11月 Jan.-Nov.	2010年 1月～11月 Jan.-Nov.	伸率 % Change	2009年 1月～11月 Jan.-Nov.	2010年 1月～11月 Jan.-Nov.	伸率 % Change	2009年 1月～11月 Jan.-Nov.	2010年 1月～11月 Jan.-Nov.	伸率 % Change	2009年 1月～11月 Jan.-Nov.	2010年 1月～11月 Jan.-Nov.	伸率 % Change
総数	Grand Total	6,162,762	7,962,795	29.2	4,265,848	5,855,675	37.3	1,104,102	1,298,063	17.6	792,812	809,057	2.0
アジア	Asia Total	4,346,609	6,035,133	38.8	3,070,174	4,603,294	49.9	662,897	800,158	20.7	613,538	631,681	3.0
韓国	South Korea	1,408,745	2,237,308	58.8	1,010,041	1,796,326	77.8	265,798	307,205	15.6	132,906	133,777	0.7
台湾	Taiwan	945,661	1,186,801	25.5	842,658	1,067,153	26.6	73,189	87,576	19.7	29,814	32,072	7.6
中国	China	943,558	1,352,382	43.3	449,693	804,602	78.9	167,353	213,883	27.8	326,512	333,897	2.3
香港	Hong Kong	398,816	466,069	16.9	369,658	432,818	17.1	24,979	28,800	15.3	4,179	4,451	6.5
タイ	Thailand	160,855	195,511	21.5	121,773	149,439	22.7	23,199	28,763	24.0	15,883	17,309	9.0
シンガポール	Singapore	110,300	144,133	30.7	88,122	116,595	32.3	19,713	24,905	26.3	2,465	2,639	6.8
マレーシア	Malaysia	74,728	97,068	29.9	47,582	64,933	36.5	18,644	23,365	25.3	8,502	8,770	3.2
フィリピン	Philippines	65,620	71,038	8.3	33,970	38,751	14.1	12,150	13,416	10.4	19,500	18,871	-3.2
インドネシア	Indonesia	53,715	69,508	29.4	33,173	43,969	32.5	8,975	11,857	32.1	11,567	13,682	18.3
インド	India	54,723	62,527	14.3	18,890	19,659	4.1	20,252	27,043	33.5	15,581	15,825	1.6
ベトナム	Vietnam	31,733	39,029	23.0	9,039	12,263	35.7	6,870	8,378	22.0	15,824	18,388	16.2
イスラエル	Israel	11,621	13,668	17.6	6,876	8,751	27.3	4,197	4,279	2.0	548	638	16.4
その他アジア	Asia Unclassified	86,534	100,091	15.7	38,699	48,035	24.1	17,578	20,688	17.7	30,257	31,368	3.7
ヨーロッパ	Europe Total	742,765	798,304	7.5	462,515	493,064	6.6	205,246	230,722	12.4	75,004	74,518	-0.6
英国	United Kingdom	167,693	171,390	2.2	103,175	102,271	-0.9	47,075	51,693	9.8	17,443	17,426	-0.1
フランス	France	131,346	140,843	7.2	87,699	92,469	5.4	29,981	35,116	17.1	13,666	13,258	-3.0
ドイツ	Germany	103,857	116,955	12.6	52,150	58,417	12.0	42,587	49,576	16.4	9,120	8,962	-1.7
イタリア	Italy	54,780	58,156	6.2	37,402	39,495	5.6	13,601	14,808	8.9	3,777	3,853	2.0
ロシア	Russia	43,285	47,761	10.3	26,399	29,576	12.0	9,525	11,282	18.4	7,361	6,903	-6.2
スペイン	Spain	39,520	41,877	6.0	32,783	34,322	4.7	4,491	5,214	16.1	2,246	2,341	4.2
オランダ	Netherlands	28,739	30,641	6.6	16,761	18,455	10.1	10,217	10,631	4.1	1,761	1,555	-11.7
スウェーデン	Sweden	24,471	27,362	11.8	13,197	15,160	14.9	9,078	9,777	7.7	2,196	2,425	10.4
スイス	Switzerland	21,612	24,485	13.3	14,566	17,020	16.8	5,846	6,212	6.3	1,200	1,253	4.4
フィンランド	Finland	16,503	15,785	-4.4	11,846	10,949	-7.6	3,676	3,861	5.0	981	975	-0.6
ベルギー	Belgium	12,979	15,104	16.4	7,284	8,576	17.7	4,738	5,498	16.0	957	1,030	7.6
オーストリア	Austria	12,820	13,508	5.4	7,677	8,062	5.0	3,751	4,048	7.9	1,392	1,398	0.4
デンマーク	Denmark	12,332	13,829	12.1	7,083	8,204	15.8	4,566	4,963	8.7	683	662	-3.1
アイルランド	Ireland	9,634	9,974	3.5	5,358	5,359	0.0	2,942	3,352	13.9	1,334	1,263	-5.3
ノルウェー	Norway	9,128	9,711	6.4	5,638	5,979	6.0	2,934	3,061	4.3	556	671	20.7
ポルトガル	Portugal	7,552	9,592	27.0	6,220	8,189	31.7	964	1,057	9.6	368	346	-6.0
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	46,514	51,331	10.4	27,277	30,561	12.0	9,274	10,573	14.0	9,963	10,197	2.3
アフリカ	Africa Total	19,097	21,172	10.9	6,312	6,973	10.5	5,650	6,319	11.8	7,135	7,880	10.4
北アメリカ	North America Total	803,677	837,932	4.3	536,666	547,789	2.1	192,693	218,064	13.2	74,318	72,079	-3.0
米国	U.S.A.	644,311	673,231	4.5	412,018	420,039	1.9	172,149	194,904	13.2	60,144	58,288	-3.1
カナダ	Canada	139,414	141,030	1.2	110,659	111,554	0.8	17,462	18,986	8.7	11,293	10,490	-7.1
メキシコ	Mexico	14,797	17,904	21.0	11,772	13,604	15.6	1,826	2,734	49.7	1,199	1,566	30.6
その他北アメリカ	North America Unclassified	5,155	5,767	11.9	2,217	2,592	16.9	1,256	1,440	14.6	1,682	1,735	3.2
南アメリカ	South America Total	31,221	36,662	17.4	18,888	22,717	20.3	6,244	7,651	22.5	6,089	6,294	3.4
ブラジル	Brazil	15,655	19,556	24.9	9,216	12,057	30.8	3,509	4,459	27.1	2,930	3,040	3.8
その他南アメリカ	South America Unclassified	15,566	17,106	9.9	9,672	10,660	10.2	2,735	3,192	16.7	3,159	3,254	3.0
オセアニア	Oceania Total	218,829	232,982	6.5	170,839	181,384	6.2	31,332	35,112	12.1	16,658	16,486	-1.0
豪州	Australia	187,416	200,936	7.2	149,829	160,239	6.9	25,579	28,865	12.8	12,008	11,832	-1.5
ニュージーランド	New Zealand	28,571	29,160	2.1	19,856	20,062	1.0	5,267	5,618	6.7	3,448	3,480	0.9
その他オセアニア	Oceania Unclassified	2,842	2,886	1.5	1,154	1,083	-6.2	486	629	29.4	1,202	1,174	-2.3
無国籍・その他	Stateless	564	610	8.2	454	454	0.0	40	37	-7.5	70	119	70.0

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年 年齢層 / 性別 出国日本人数

Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率	構成比
	Jan.	Chg %	Feb.	Chg %	Mar.	Chg %	Apr.	Chg %	May	Chg %	June	Chg %	July	Chg %	Aug.	Chg %	Sept.	Chg %	Oct.	Chg %	Nov.	Chg %	Dec.	Chg %	Cumulative	Chg %	Share %
総数 (Total)	1,264,299	7.8	1,289,825	-5.1	1,563,113	10.2	1,212,959	0.9	1,262,453	21.8	1,312,608	38.5	1,405,335	10.1	1,642,240	8.3	1,541,041	-3.1	1,437,105	5.3	1,397,424	9.2			15,328,402	8.2	100.00
男性 (Male)	701,815	11.7	678,099	-4.4	822,533	11.9	686,726	7.2	707,363	29.3	750,992	37.0	762,964	11.5	852,352	9.6	818,587	1.8	797,761	7.9	795,411	10.3			8,374,603	11.1	54.63
0~4	9,760	-8.2	7,870	8.7	8,811	4.5	9,697	-5.8	8,811	8.6	8,684	24.5	13,788	-2.5	15,589	-7.3	11,762	-12.5	9,717	-0.6	8,809	10.4			113,298	-0.5	0.74
5~9	11,305	-9.6	6,614	7.4	14,088	1.4	10,285	-8.8	6,140	-15.5	5,427	19.7	23,618	-0.4	32,619	-5.7	6,099	-24.9	6,336	1.5	5,137	1.9			127,668	-4.3	0.83
10~14	9,902	-5.5	4,740	7.8	20,330	9.1	8,537	-11.7	4,030	-21.8	3,126	28.7	23,209	14.2	41,738	2.1	3,446	-25.8	4,891	11.8	3,359	4.0			127,308	2.5	0.83
15~19	10,331	-18.4	11,586	0.3	32,441	8.7	6,281	-6.7	6,156	83.1	7,347	139.0	17,643	57.6	30,448	9.7	9,932	-20.7	21,138	18.2	20,807	11.5			174,110	12.2	1.14
20~24	22,315	-0.9	58,892	-9.5	67,459	-4.3	11,810	-8.5	14,243	26.9	15,581	38.6	16,989	14.3	44,290	13.7	43,434	-3.6	22,047	4.9	23,882	0.0			340,942	1.1	2.22
25~29	42,718	3.2	50,057	-8.4	54,747	1.5	41,649	-2.4	46,776	21.6	49,016	37.9	47,229	13.0	53,967	8.5	63,960	0.4	57,311	3.8	56,449	5.5			563,879	6.3	3.68
30~34	62,879	6.6	58,977	-6.6	62,420	9.5	62,755	3.3	65,976	27.8	71,510	38.4	66,637	14.0	67,446	10.8	83,182	3.7	77,161	6.0	75,254	10.1			754,197	10.3	4.92
35~39	79,841	10.5	70,281	-6.0	79,350	12.5	78,843	9.0	81,276	35.2	89,228	40.7	85,622	14.1	87,646	11.5	96,184	8.2	93,045	10.6	91,331	12.3			932,647	13.5	6.08
40~44	83,318	14.0	71,979	-3.5	86,279	14.8	81,554	12.0	82,500	37.7	89,098	36.5	92,089	14.4	100,086	12.8	94,138	9.0	93,660	12.0	93,775	13.3			968,476	14.9	6.32
45~49	81,900	18.5	71,090	0.9	89,112	19.5	81,234	18.1	82,450	44.7	87,571	39.7	90,735	17.8	102,356	18.7	92,115	11.8	92,833	16.1	93,842	17.3			965,238	19.4	6.30
50~54	71,413	15.6	63,691	-2.8	76,481	16.2	69,668	14.6	72,374	38.1	76,597	36.1	76,614	14.3	85,222	15.6	81,790	7.7	81,485	13.1	82,609	13.9			837,944	15.7	5.47
55~59	65,148	9.2	59,361	-9.8	67,618	9.0	64,679	5.0	66,127	21.7	69,988	29.0	68,054	4.4	70,049	5.8	73,562	-2.7	73,242	3.6	75,020	6.3			752,848	6.6	4.91
60~64	73,669	21.3	69,312	-1.1	77,118	20.6	76,403	9.8	78,053	24.9	82,624	37.3	71,611	8.8	64,112	8.7	80,408	0.2	80,630	6.0	82,381	13.0			836,321	12.9	5.46
65~69	41,515	18.5	39,981	-6.7	44,446	17.2	44,175	1.9	47,238	16.6	49,534	28.8	37,310	-2.4	30,864	0.0	42,380	-10.3	44,867	-3.1	45,036	2.1			467,346	5.0	3.05
70~	35,801	30.6	33,668	1.6	41,833	27.4	39,156	5.2	45,213	29.1	45,661	42.3	31,816	2.0	25,920	4.5	36,195	-8.3	39,398	1.1	37,720	4.5			412,381	12.0	2.69
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-			0	-	0.00
女性 (Female)	562,484	3.4	611,726	-5.9	740,580	8.3	526,233	-6.2	555,090	13.4	561,616	40.5	642,371	8.5	789,888	6.9	722,454	-8.2	639,344	2.2	602,013	7.8			6,953,799	4.9	45.37
0~4	9,211	-11.6	7,611	8.8	8,413	3.5	9,413	-5.8	8,550	4.9	8,266	21.9	13,137	-5.0	15,092	-7.6	11,136	-13.0	9,538	-0.8	8,592	10.3			108,959	-1.7	0.71
5~9	11,121	-7.4	6,413	3.2	13,848	3.3	9,928	-9.0	6,043	-13.3	5,440	17.9	23,473	0.4	31,920	-6.8	6,021	-25.6	6,460	1.2	5,019	-2.6			125,686	-4.3	0.82
10~14	9,702	-7.6	4,588	5.7	20,776	10.0	8,806	-10.9	4,443	-21.6	3,443	39.8	25,846	16.7	43,265	3.0	3,630	-30.9	5,645	11.0	3,669	1.9			133,813	3.1	0.87
15~19	14,068	-10.6	17,863	3.0	50,897	10.2	9,108	-11.0	7,956	49.2	9,278	120.4	32,342	69.4	49,886	7.7	19,422	-22.3	26,039	8.7	23,033	13.5			259,892	11.2	1.70
20~24	53,220	1.9	135,710	-4.5	127,557	5.1	25,783	-11.7	28,657	13.9	30,694	36.7	38,165	6.6	89,470	8.3	94,834	-9.7	48,874	-4.1	49,641	-0.1			722,605	0.8	4.71
25~29	70,814	0.2	77,461	-9.4	73,249	1.7	62,596	-7.9	69,817	11.3	72,368	36.3	78,607	6.0	87,030	5.8	110,290	-7.8	89,728	-1.4	83,121	3.7			875,081	1.8	5.71
30~34	65,235	-2.7	61,223	-10.7	59,187	2.3	60,246	-8.2	61,191	7.0	64,250	32.1	67,977	2.4	70,651	5.2	91,019	-5.6	73,151	-1.7	68,766	6.9			742,896	1.3	4.85
35~39	57,580	-0.8	48,220	-9.1	54,066	5.2	51,008	-7.4	50,044	6.8	50,869	35.0	64,958	6.8	75,125	7.7	69,360	-3.7	57,504	0.1	55,401	10.9			634,135	3.6	4.14
40~44	43,409	1.5	35,092	-6.6	49,458	8.6	39,010	-5.3	37,056	10.1	36,536	35.9	55,409	12.2	74,898	15.0	47,784	-0.7	42,461	6.4	40,425	13.4			501,538	7.7	3.27
45~49	36,707	5.4	32,579	-6.4	49,763	9.8	34,822	-3.2	34,511	15.5	35,071	41.0	46,933	16.1	67,193	19.1	44,464	2.0	39,998	10.2	38,724	17.1			460,765	10.9	3.01
50~54	37,514	3.1	36,656	-11.8	48,644	6.2	37,090	-6.7	39,830	11.3	40,244	41.5	42,834	8.2	54,673	12.2	49,261	-5.8	45,227	6.4	43,921	10.6			475,894	5.6	3.10
55~59	42,961	3.4	41,944	-12.1	49,426	5.3	46,613	-9.2	51,097	9.9	50,721	37.4	44,679	1.3	44,226	1.9	52,401	-13.3	53,092	0.1	51,393	5.5			528,553	1.5	3.45
60~64	52,286	21.2	50,024	1.9	59,174	22.9	60,544	0.8	69,084	23.1	69,764	52.8	50,863	8.2	39,741	4.9	58,646	-7.9	65,612	8.9	62,247	13.4			637,985	12.7	4.16
65~69	31,850	18.0	30,257	-2.6	38,910	17.7	37,895	-6.3	45,939	20.6	45,675	44.2	30,149	-0.8	23,140	-2.6	33,801	-16.3	40,587	0.3	36,643	1.4			394,846	6.0	2.58
70~	26,806	22.5	26,085	7.7	37,212	24.0	33,371	0.6	40,872	30.3	38,997	53.2	26,999	6.7	23,578	3.6	30,385	-10.4	35,428	4.3	31,418	7.8			351,151	12.8	2.29
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-			0	-	0.00

◆注：本資料を引用される際は、作成名・出典名の両方を明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to the compiler and source is mandatory.

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：法務省

Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: Ministry of Justice

2006年～2010年 各国・地域別 日本人訪問者数（日本から各国・地域への到着者数）
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) from 2006 to 2010

訪問先	Destination	基準	2006年	Chg.%	2007年	Chg.%	2008年	Chg.%	2009年	Chg.%	2010年	Chg.%
中国	China	N F V	3,745,881	10.5	3,977,479	6.2	3,446,117	-13.4	3,317,459	-3.7	3,731,200	12.5
韓国	South Korea	N F V	2,338,921	-4.1	2,235,963	-4.4	2,378,102	6.4	3,053,311	28.4	3,023,009	-1.0
香港	Hong Kong	R F V	1,311,111	8.3	1,324,336	1.0	1,324,797	0.0	1,204,490	-9.1	1,316,618	9.3
台湾	Taiwan	R F V	1,161,489	3.3	1,166,380	0.4	1,086,691	-6.8	1,000,661	-7.9	1,080,153	7.9
タイ	Thailand	N F T	1,311,987	9.6	1,277,638	-2.6	1,153,868	-9.7	1,004,453	-12.9	984,688	-2.0
シンガポール	Singapore	R F V	594,406	1.0	594,514	0.0	571,040	-3.9	489,987	-14.2	528,817	7.9
インドネシア	Indonesia	R F T	419,213	-19.1	508,820	21.4	546,713	7.4	475,766	-13.0		
ベトナム	Vietnam	R F V	383,896	19.7	411,557	7.2	393,091	-4.5	359,231	-8.6	442,089	23.1
マレーシア	Malaysia	R F T	354,213	4.2	367,567	3.8	433,462	17.9	395,746	-8.7	415,881	5.1
マカオ	Macau	R F V	220,190	30.2	299,403	36.0	366,920	22.6	379,241	3.4	413,507	9.0
フィリピン	Philippines	R F T	421,808	1.5	395,012	-6.4	359,306	-9.0	324,980	-9.6	358,744	10.4
カンボジア	Cambodia	R F V	158,353	14.9	161,973	2.3	163,806	1.1	146,286	-10.7		
インド	India	N F T	119,292	15.7	145,538	22.0	145,352	-0.1	124,219	-14.5		
モルジブ	Maldives	N F T	39,528	69.9	41,121	4.0	38,193	-7.1	36,641	-4.1	38,791	5.9
ラオス	Laos	N F V	23,147	2.4	29,770	28.6	31,569	6.0	28,081	-11.0		
ネパール	Nepal	N F T	22,242	21.9	27,058	21.7	23,383	-13.6	22,445	-4.0		
スリランカ	Sri Lanka	R F T	16,189	-5.6	14,274	-11.8	10,075	-29.4	10,926	8.4	14,352	31.4
ミャンマー	Myanmar	N F T	18,945	-3.3	15,623	-17.5	10,881	-30.4	13,809	26.9		
モンゴル	Mongolia	N F V	16,909	27.8	17,307	2.4	15,036	-13.1	11,496	-23.5		
パキスタン	Pakistan	N F T	14,343	1.5	11,025	-23.1	8,294	-24.8	6,705	-19.2		
バングラデシュ	Bangladesh	N F T	4,370	-30.3	5,851	33.9						
グアム	Guam	R F T	952,687	-0.3	931,079	-2.3	850,034	-8.7	825,129	-2.9	893,667	8.3
豪州	Australia	R F V	651,070	-5.0	573,045	-12.0	457,232	-20.2	355,400	-22.3	398,100	12.0
北マリアナ諸島	Northern Mariana Islands	N F V	269,780	-23.3	200,168	-25.8	213,299	6.6	191,111	-10.4	185,032	-3.2
ニュージーランド	New Zealand	R F V	136,401	-12.0	121,652	-10.8	102,482	-15.8	78,426	-23.5	87,735	11.9
パラオ	Palau	R F V	26,892	2.3	29,198	8.6	30,018	2.8	26,688	-11.1		
ニューカレドニア	New Caledonia	R F T	29,833	-5.2	26,755	-10.3	20,225	-24.4	18,926	-6.4	18,534	-2.1
タヒチ	Tahiti	R F T	21,739	-1.1	23,240	6.9	18,769	-19.2	16,353	-12.9		
フィジー	Fiji	R F T	24,369	-11.0	22,719	-6.8	21,639	-4.8	14,745	-31.9		
トルコ	Turkey	N F V	125,755	7.5	168,852	34.3	149,731	-11.3	147,641	-1.4	195,404	32.4
エジプト	Egypt	N F V	87,939	18.1	129,590	47.4	108,225	-16.5				
アラブ首長国連邦	U.A.E.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
バーレーン	Bahrain	N F V	17,050	20.4	17,979	5.4						
モロッコ	Morocco	N F T	18,255	7.1	16,902	-7.4	15,607	-7.7				
イスラエル	Israel	R F T	9,424	13.1	10,676	13.3	14,506	35.9	9,800	-32.4	13,500	37.8
ヨルダン	Jordan	N F V	10,551	12.0	12,532	18.8	13,492	7.7	12,752	-5.5		
チュニジア	Tunisia	N F T	10,847	15.0	11,414	5.2	11,206	-1.8				
アルメニア	Armenia	R F T	8,125	5.8	10,150	24.9	11,110	9.5				
オマーン	Oman	N HA T	6,796	-7.5	7,341	8.0	9,380	27.8				
シリア	Syria	N F V	5,841	-13.0	6,958	19.1	8,325	19.6				
サウジアラビア	Saudi Arabia	N F T	9,850	-3.6	12,438	26.3	14,590	17.3	6,539	-55.2		
クウェート	Kuwait	N F V	7,211	-14.7	6,551	-9.2	6,215	-5.1				
カザフスタン	Kazakhstan	R F V	4,222	33.1	5,223	23.7	5,013	-4.0				
ナイジェリア	Nigeria	N F V	13,671	10.0	23,475	71.7	26,087	11.1				
南アフリカ共和国	South Africa	R F T	31,989	17.2	31,855	-0.4	27,621	-13.3	24,655	-10.7		
ジンバブエ	Zimbabwe	R F V	12,124	15.7	12,949	6.8	14,803	14.3				
ケニア	Kenya	R F V	14,655	-	12,728	-13.1	7,411	-41.8	10,150	37.0		
マダガスカル	Madagascar	N F T	6,697	12.5	7,397	10.5	7,500	1.4				
フランス	France	R F T	696,000	4.5	698,000	0.3	674,000	-3.4				
ドイツ	Germany	R AA T	759,899	4.1	661,792	-12.9	597,655	-9.7	537,984	-10.0		
スイス	Switzerland	R HA T	347,299	3.6	324,554	-6.5	277,657	-14.4	275,505	-0.8	297,562	8.0
イタリア	Italy	N F T	323,451	15.0	320,681	-0.9	283,819	-11.5				
英国	U.K.	R F V	341,932	3.0	307,633	-10.0	238,910	-22.3	235,000	-1.6		
スペイン	Spain	R F T	255,310	41.0	346,048	35.5	237,495	-31.4	228,574	-3.8		
オーストリア	Austria	R AA T	267,909	-3.9	229,347	-14.4	208,150	-9.2	198,751	-4.5		
クロアチア	Croatia	R AA T	64,751	97.7	86,404	33.4	143,704	66.3	163,400	13.7		
チェコ	Czech Republic	N AA T	145,804	-5.3	136,587	-6.3	123,275	-9.7	114,777	-6.9		
ベルギー	Belgium	R AA T	110,076	-1.7	109,902	-0.2	100,712	-8.4				
オランダ	Netherlands	R HA T	141,700	-9.7	128,800	-9.1	114,400	-11.2	99,300	-13.2		
ハンガリー	Hungary	N AA T	102,168	-8.9	94,894	-7.1	75,261	-20.7				
ロシア	Russia	N F V	97,648	11.4	83,621	-14.4	86,237	3.1	74,159	-14.0		
フィンランド	Finland	R AA T	78,940	12.1	82,473	4.5	80,180	-2.8	65,925	-17.8		
ポルトガル	Portugal	R AA T	76,821	-22.9	66,446	-13.5	63,486	-4.5	58,400	-8.0		
スウェーデン	Sweden	R AA T	56,006	-0.9	51,771	-7.6	49,745	-3.9				
スロベニア	Slovenia	N AA T	19,880	63.6	24,506	23.3	38,795	58.3	47,128	21.5		
ポーランド	Poland	N F V	40,926	3.7	47,532	16.1	42,000	-11.6				
ノルウェー	Norway	N F T	37,000	-9.8	32,000	-13.5	30,000	-6.3				
デンマーク	Denmark	R AA T	33,762	-15.5	30,780	-8.8	29,458	-4.3				
ルーマニア	Romania	R F V	14,185	3.3	15,512	9.4	13,095	-15.6				
アイスランド	Iceland	N AA T	12,704	-8.3	10,797	-15.0	11,205	3.8	11,991	7.0		
スロバキア	Slovakia	N AA T	15,878	10.9	13,496	-15.0	13,743	1.8	11,351	-17.4		
アイルランド	Ireland	R F T	19,000	0.0	16,000	-15.8	14,000	-12.5	11,000	-21.4		
ギリシャ	Greece	N F T	50,525	10.8	28,779	-43.0	10,926	-62.0				
ブルガリア	Bulgaria	R F V	11,833	5.0	12,154	2.7	9,830	-19.1	8,458	-14.0		
リトアニア	Lithuania	R AA T	8,833	-1.2	9,105	3.1	9,349	2.7	7,599	-18.7		
エストニア	Estonia	R AA T	8,093	0.3	6,799	-16.0	6,862	0.9	7,253	5.7		
ラトビア	Latvia	R AA T	5,249	-8.4	6,065	15.5	6,043	-0.4				
ウクライナ	Ukraine	R F T	6,833	29.0	6,903	1.0	6,437	-6.8	5,439	-15.5		
モナコ	Monaco	N HA T	6,370	-17.0	6,444	1.2	6,017	-6.6	5,124	-14.8		
米国 (ハワイ州)	U.S.A. (Hawaii)	R F T	3,672,584	-5.4	3,531,489	-3.8	3,249,578	-8.0	2,918,268	-10.2		
カナダ	Canada	R F V	401,127	-9.2	343,451	-14.4	287,198	-16.4	205,639	-28.4	243,040	18.2
ブラジル	Brazil	R F T	74,638	9.7	63,381	-15.1	81,270	28.2	66,655	-18.0		
メキシコ	Mexico	N F T	68,981	4.9	71,857	4.2	69,797	-2.9	52,293	-25.1		
ペルー	Peru	R F T	36,827	3.7	39,864	8.2	46,059	15.5				
アルゼンチン	Argentina	N F T	19,273	15.6								
チリ	Chile	N F T	13,230	-4.7	14,674	10.9	15,553	6.0	12,649	-18.7		
ボリビア	Bolivia	N HA T	7,505	3.9								
パナマ	Panama	R F V	4,237	13.4	5,689	34.3	6,950	22.2				
キューバ	Cuba	R F V	5,282	-17.6	6,647	25.8	5,550	-16.5				
エクアドル	Ecuador	N F V	4,002	-6.3	4,760	18.9	5,533	16.2				
コロンビア	Colombia	N F V	4,466	3.0	4,870	9.0	5,302	8.9				
グアテマラ	Guatemala	N F V	6,446	33.3	6,791	5.4	6,521	-4.0	5,110	-21.6		

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：UNWTO, PATA, 各国政府観光局, 各国統計局 斜体：暫定値
 Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: UNWTO, PATA, National Tourism Offices and National Statistical Offices

◆備考 / Remarks: R: 居住地別統計 / Reported by residence N: 国籍別統計 / Reported by nationality
 F: 国境到着者数 / Frontier arrivals AA: 登録観光宿泊施設到着者数 / Arrivals in registered tourist accommodations HA: ホテル到着者数 / Arrivals in hotels
 AN: 登録観光宿泊施設泊数 / Nights in registered tourist accommodations HN: ホテル泊数 / Nights spent in hotels
 V: 日帰りを含む旅行者数 / Both same-day and overnight visitors T: 宿泊を伴った旅行者数 / Overnight visitors only

◆注: ●本表では主に、日本人訪問者数が5千人を超える国・地域を対象とした。
 ●本表には国境到着者数、ホテル到着者数などの統計が混在しており、集計基準が異なるため、同一指標としての比較はできない。特にヨーロッパの比較においては注意を要する。
 ●米国の数値には、米国本国(全米50州とコロンビア特別区)の入国者他、北マリアナ諸島、グアム、米領サモア、フェリスラ、米領バーンズ諸島などの地域への入域者が含まれる。
 ●サイパンは北マリアナ諸島に属する。
 ●北朝鮮、ウズベキスタン、イラン、カタル、ルクセンブルク、マルタ、ベリーズ、ハイチ、スーダン、モザンビーク、ナミビア、コートジボワール、セネガルなどは、日本人訪問者数が不明である。
 ●各国の数値は、推計値から確定値への変更、統計基準の変更、数値の非整合性などの理由により、その都度、過去にさかのぼって変更されることがある。